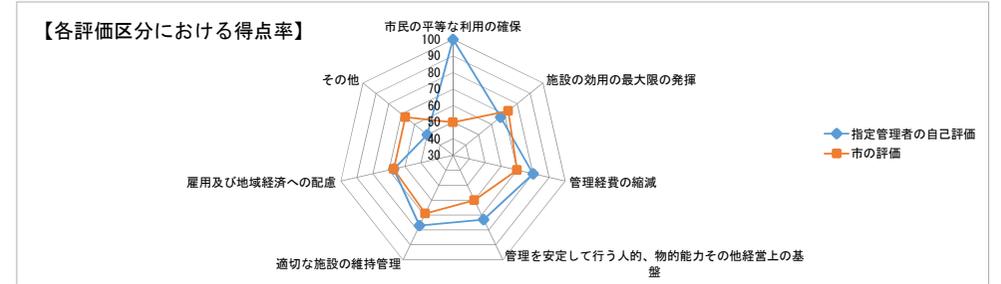


令和3（2021）年度 指定管理者制度導入施設 管理運営評価結果書

施設名称	郡山市更生園	施設区分	事業実施型					
施設所在地	郡山市希望ヶ丘22-16	指定管理者	社会福祉法人郡山市社会福祉事業団					
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日	施設所管部課	保健福祉部障がい福祉課					
評価項目		評価基準	観点（標準点）	指定管理者自己評価	自己評価コメント	市評価	市評価コメント	特記事項
I 市民の平等な利用の確保								
1	平等利用	市民の利用にあたり、公平であるか。（例：使用許可、使用料等の減免、利用の制限等）	2(1)	2	「公平の原則」として広く平等に施設を利用できるように努めた。	1	適正に行われている。	
2	危機管理、事故・災害等への対策・対応	事故・災害発生時又は危険予測時の対策・対応が行われているか。（例：マニュアル整備、訓練等）	2(1)	2	消防計画に基づき、訓練を予定年度は実施し、消防への連絡や火災発生時の避難誘導等の訓練並びに訓練立会を依頼し施設の危機管理の対策を行った。	1	適正に行われている。	
		小計	4	4		2		
II 施設の効用の最大限の発揮								
3	管理運営方針	市が示している管理運営方針及び仕様書に合致した、施設の管理運営がなされているか。	4(3)	3		3		
4	事業実施状況	計画どおり事業が実施されているか。サービス向上の取り組みがなされているか。	10(6)	4	コロナ禍により一部の計画的な予定などが、日本のサービス提供を行うことが出来ず、施設に少人数による自給自足の運営をすすめることによりサービス向上を図った。	6	適正に行われている。	
5	広報・PRの実施	利用促進のための取組みを実施しているか。（例：事業の開催案内、ホームページの管理等）	4(3)	3		3		
6	接客態度	言葉づかい、態度、電話対応、名札、服装等は適切か。	4(3)	3		3		
7	苦情・要望の把握・対応	利用者からの苦情、要望を受けて、迅速に対応できているか。（苦情処理等を含む。）特に重要な事案については、遅滞なく市へ報告しているか。	4(3)	3		3		
8	市、関係機関、類似施設、地元等との連携	市、他の指定管理者、関係機関、類似施設、周辺施設、地元等との連携を図っているか。（例：施設間の協定・相互利用、地元とのタイアップ、積極性等）	4(3)	4	施設入り口のバス専用としての近隣清掃活動を定期的に実施し、買い物学習で施設内での買い物学習や買い物学習を行うなど地域交流を行った。	4		
9	利用者アンケートへの対応状況	利用者アンケートによる指摘のうち、改善すべき事項について対応を図っているか。	3(2)	2		2		
		小計	33	22		24		
III 管理経費の縮減								
10	帳簿管理・経理	帳簿等は適正に管理されているか。契約にあり、適正な経費算定（積算）が行われたか。業務委託や修繕について適正な監督、検収が行われたか。	5(3)	5	経理関係に必要で、帳簿管理を適正に実施するための経費を削減を行った。業務委託の一環の業務の改善を行い、公算設計および原価を削減した。	4	適正に管理されている。	
11	収入確保、支出の適正化等、予算の執行状況	収入確保の取組みを推進しているか。指定管理料を含め、支出が適正に行われたか。	5(3)	3		3		
		小計	10	8		7		
IV 管理を安定して行う人的、物的能力その他経営上の基盤								
12	人員・研修体制	人員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。必要な資格、経験等を有する人員が確保されているか。職員に対し研修を実施しているか。	5(3)	3		3		
13	収支状況	収支予算書どおりの収支状況となっているか。	5(3)	4	収支予算書に沿った収支状況	3	減収補填を行ったが、予算書に沿った収支状況である。	
14	連絡調整	協定書等に従い、市への各種届出、報告、提出、協議、相談等を適切に行っているか。市や地域、関係機関との連絡調整を適切に行っているか。	5(3)	4	協定書等に従い市への各種届出、報告を行った。	3	適正に行われている。	
		小計	15	11		9		
V 適切な施設の維持管理								
15	施設・設備の保守管理	法定点検が確実に行われているか。施設・設備が適切に利用できるような状態が保持されているか。（修繕を含む。）	10(6)	8	法定点検の実施漏れなく、自主点検も実施している。修繕は適正に行っている。	6	適正に行われている。	
16	安全の確保	建物・設備等が安全に利用できるような状態が保持されているか。	4(3)	3		3		
17	清掃・衛生・美観維持	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。市の指定管理施設にふさわしくないチラシやパンフレットの陳列、ポスター掲示等はないか。	4(3)	3		3		
18	備品の管理	備品が適切に管理されているか。	2(1)	2	備品や機材も整合があり使用状態も良好である。	2		
19	持ち込み物品等の管理	持ち込み物品等が適切に管理されているか。（例：持ち込み物品等管理簿、表示等）	2(1)	2	持ち込み管理簿と整合があり、備品との区別が図られている。	2		
20	法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告、手続き等を行っているか。	2(1)	1		1		
21	個人情報保護	個人情報保護に関する規定が整備されているか。個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じているか。	2(1)	1		1		
		小計	26	20		18		
VI 雇用及び地域経済への配慮								
22	雇用・労働条件への配慮	労働基準法等の労働関係法令、郡山市公契約条例等の遵守がなされているか。労働条件への配慮は十分か。	3(2)	2		2		
23	地域経済への配慮	計画通りに市内からの職員採用を行っているか。再委託は計画通り適正に行われているか。市内事業者への再委託を行っているか。	3(2)	2		2		
		小計	6	4		4		
VII その他								
24	活動指標	設定した指標の目標値（実施日数、243日）を達成しているか。	2(1)	2	目標値242日を達成している。	2		
25	成果指標	設定した指標の目標値（施設利用者数、7,017人）を達成しているか。	2(1)	0	施設利用者数145,392人と大きく下回った。	0		
26	指定管理業務への姿勢	積極的な管理運営、市に協力的であるか。地域や民間事業者と円滑な関係を構築しているか。	2(1)	1		2		
		小計	6	3		4		
		合計点	100	72		68		

	実績					合計
	令和元（2019）年度	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	
指定管理料（千円）	0	0	0			0
利用料金収入（千円）	44,239	42,883	40,844			127,966
利用者数（人）	5,614	5,481	5,392			127,966
二次評価（市の評価）	C	C+	C+			
備考						

サービス向上対策
 送迎に関してマイクロバス・ワゴン車・軽自動車の3台を駆使し、利用者の希望に添った送迎に努め、乗車時間の短縮にも配慮した。通年を通して作業を中心とした支援を行うとともに、スポーツ・学習活動の花見・クリスマス会等の季節の行事を行った。コロナ禍で外出も制限があり3班に分けて秋の旅行を楽しむなど安全確保を図りながら利用者を楽しんでもらえるような工夫を行った。遠州町地内の畑でサツマイモ・枝豆等を栽培し、苗植えから収穫の楽しみを一緒に味わった。また、買い物学習を通して近隣住民との相互理解を深めた。



【一次評価（指定管理者による自己評価）】

評価	点数	評価内容
B	72	【総合評価（評価できる点等）】仕様書に基づき適正な職員配置を行い、管理運営を行った。職員の資質の向上のためコロナ禍ではあるが積極的な研修参加をめざし、虐待防止に係る内部研修も行った。運営に関しては利用者の平等利用の確保に努めアウトプット242日はクリアした。また、法定検査・定期検査など施設の維持管理を適正に行った。また修繕については適宜対応した。事業に関しては利用者の安全確保を第一とし、個別目標に合わせた支援を行った。送迎についてはマイクロバス・ワゴン車・軽自動車の3台を駆使し利用者の希望に添ったようになりが作業車種の短縮を図った。日々の目標として軽作業を行い、工夫として作業収入を分配し、作業量に差があるように努めた。給食は栄養バランスが取れた適切な食事を提供することにより食生活の向上を図った。買い物学習や地域活動での清掃活動での挨拶などを通して、地域の方との相互理解を深めた。【次年度に向けて改善が必要な点】利用者数145,392人となっているが、長期欠席者が3名も含まれるため新たな利用者開拓が必要となっている。支援学校の実習生を対象として新規利用者の確保を行ってきたい。

【二次評価（市による評価）】

評価	点数	評価内容
C+	68	【総合評価（評価できる点等）】利用者の確保に向けて、支援学校と連携し、何度も体験利用を実施し、施設での支援内容とのマッチングを行っている。また、施設近隣の清掃活動や、近隣のコンビニでの買い物学習など積極的に地域との交流を図っている。送迎も利用者の障害特性に応じ、対応を図っている。コロナウイルス感染拡大予防に努めながらレクリエーションを実施するなど工夫がみられる。【次年度に向けて改善を望む点】昨年度に引き続き、利用者増加と収入確保の取り組みが必要である。

【改善のための行動計画】

行動計画
【前年度の指摘事項】
 昨年度に引き続き、利用者増加と収入確保のため、利用者のニーズを把握し、新規利用者の確保に向けた取り組みが必要である。
【改善対応状況】
 新規利用者の確保が一部の課題となっているが、施設の特性と利用者のニーズの一致が重要となってくる。支援学校からの実習生並びに引率教諭とのコミュニケーションを行いながら引き続き利用者確保に向けて取り組んでいる状況である。